

■過去5年間の求人件数(全学)

年度	平成30年度 (2018年度)	平成29年度 (2017年度)	平成28年度 (2016年度)	平成27年度 (2015年度)	平成26年度 (2014年度)
求人件数	12,938	6,845	6,356	2,195	2,194

※平成30年度より、システムを利用したWebによる求人受付に変更したこともあって求人件数が倍増している。

■平成30年度の就職実績(地域創造学部)

年度	平成30年度 (2018年度)
就職内定率	100%
就職者数	124
就職希望者数	124

■過去5年間の就職実績(社会学部)

年度	平成30年度 (2018年度)	平成29年度 (2017年度)	平成28年度 (2016年度)	平成27年度 (2015年度)	平成26年度 (2014年度)
就職内定率	100%	100%	100%	96.7%	95.2%
就職者数	139	127	144	119	100
就職希望者数	139	127	144	123	105

■平成30年度の代表的な就職先(地域創造学部)

東建コーポレーション株式会社	エスフーズ株式会社
キョーワ株式会社	株式会社マイナビ
京阪電気鉄道株式会社	阪神電気鉄道株式会社
ANA関西空港株式会社	株式会社Cominix
日立建機日本株式会社	株式会社イッセイミヤケ
株式会社ライフコーポレーション	株式会社ヨドバシカメラ
住友生命保険相互会社	京都中央信用金庫
阪急阪神ビルマネジメント株式会社	株式会社レンタルのニッケン
日本郵政株式会社	株式会社ロイヤルホテル
ワタキューセイモア株式会社	八尾市(行政)

■過去5年間の代表的な就職先(社会学部)

大和ハウス工業株式会社	日本道路株式会社
スズキ株式会社	HOYA株式会社
ロック・フィールド株式会社	尾家産業株式会社
株式会社京都銀行	大阪シティ信用金庫
尼崎信用金庫	丸三証券株式会社
日本生命保険相互会社	西日本旅客鉄道株式会社
株式会社エイチ・アイ・エス	青山商事株式会社
トランス・コスモス株式会社	独立行政法人国立病院機構
豊中市(行政)	警視庁
大阪府警	全日本空輸株式会社
ソフトバンク株式会社	

追手門学院大学 地域創造学部・社会学部 人材需要に関するアンケート調査 概要

調査期間：平成 30 年 12 月から平成 31 年 1 月

調査対象：

本学が求人依頼している企業・団体の人事・採用担当者

調査方法：

郵送により、アンケート用紙および本学地域創造学部・社会学部の概要リーフレットを配布し、
直接アンケート用紙に記入し、返送する方法により調査を実施。

回収した回答用紙は第三者機関に委託して集計。

集計委託会社：

株式会社シスプロ

有効回答件数：

726 件

追手門学院大学 地域創造学部・社会学部 人材需要に関するアンケート調査 集計結果

企業 人事・採用担当者 計726件

【地域創造学部】

問1 養成する人材の必要性

	回答数	%
1.必要性を感じる	711	97.9%
2.必要性を感じない	15	2.1%
無回答	0	0.0%
合計	726	100.0%

問2 習得する知識や能力の社会における必要性

	回答数	%
1.必要だと思う	713	98.2%
2.必要だと思わない	13	1.8%
無回答	0	0.0%
合計	726	100.0%

問3 卒業生の採用

	回答数	%
1.採用したいと思う	659	90.8%
2.採用したいと思わない	63	8.7%
無回答	4	0.6%
合計	726	100.0%

問4 卒業生の採用人数（問3で1と回答した場合のみ）

	回答数	%
1.1人	68	9.4%
2.2人	30	4.1%
3.3人以上	81	11.2%
4.人数は未定	485	66.8%
無回答	62	8.5%
合計	726	100.0%

【社会学部】**問5 養成する人材の必要性**

	回答数	%
1.必要性を感じる	695	95.7%
2.必要性を感じない	31	4.3%
無回答	0	0.0%
合計	726	100.0%

問6 習得する知識や能力の社会における必要性

	回答数	%
1.必要だと思う	700	96.4%
2.必要だと思わない	26	3.6%
無回答	0	0.0%
合計	726	100.0%

問7 卒業生の採用

	回答数	%
1.採用したいと思う	664	91.5%
2.採用したいと思わない	59	8.1%
無回答	3	0.4%
合計	726	100.0%

問8 卒業生の採用人数（問7で1と回答した場合のみ）

	回答数	%
1.1人	66	9.1%
2.2人	38	5.2%
3.3人以上	82	11.3%
4.人数は未定	488	67.2%
無回答	52	7.2%
合計	726	100.0%

追手門学院大学 地域創造学部・社会学部の概要

地域創造学部 地域創造学科

設置の理念

地域創造学部は、地域に根差した人や組織とつながり、国際化を視野に入れて地域の魅力を発信し、新たな価値を生み出す次世代のリーダーを育成することを目的に設置しました。

養成する人材

地域創造学部では、地域創造に関する学修を通じて、幅広い専門知識と教養を身に付け、職業人として、また地域の生活者として、生涯にわたり、持続可能な地域・社会を創造することに主体的に参画する地域イノベーション人材を養成します。

習得する知識・能力

地域創造学部では、教養基盤に支えられた豊かな人間性と汎用的技能及び地域の社会や文化に関する幅広い知識を学び、地域における問題の発見や課題を解決する能力とともに、地域再生や地域振興、地域活性化に必要な創造力や開発力を習得します。

学生生徒納付金

※近隣の私立大学の学費との比較(2019年度初年度納入金)

追手門学院大学 [地域創造学部]	121万7,000円 (入学金26万円・授業料等95万7,000円)
立命館大学 [政策科学部]	132万800円 (入学金30万円・授業料等102万800円)
近畿大学 [文芸学部(芸術学科以外)]	136万1,500円 (入学金25万円・授業料等111万1,500円)

入学定員

230名 ※現在の150名から変更予定

卒業後の進路

地域創造学部の卒業後の進路としては、地域企業や自治体などに所属し、新規事業の開発や企画、政策の立案や管理等をはじめとする幅広い分野で活躍することが期待されます。

社会学部 社会学科

設置の理念

社会学部は、メディア、ファッション、家族、遊び、スポーツなど、私たちの社会にある“あらゆるもの”を研究対象に、社会的な視点から考察し、多様で自主的な学びの中で、大きな視野を育むことを目的に設置しました。

養成する人材

社会学部では、社会学に関する学修を通じて、幅広い専門知識と教養を身に付け、複雑に変貌を続ける現代社会の様々な現象や事象を的確に認識し、課題に気づき、科学的に分析し解決の方策を主体的に考えることのできる人材を養成します。

習得する知識・能力

社会学部では、教養基盤に支えられた豊かな人間性と汎用的技能及び社会学の基礎的な知識を学び、社会的な観点から現代の社会問題を的確に認識する能力とともに、社会的な問題や課題を解決するために必要となる総合的な分析力や判断力を習得します。

学生生徒納付金

※近隣の私立大学の学費との比較(2019年度初年度納入金)

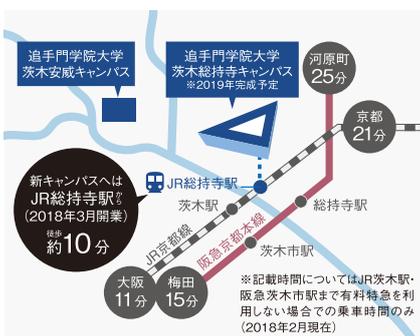
追手門学院大学 [社会学部]	121万7,000円 (入学金26万円・授業料等95万7,000円)
近畿大学 [総合社会学部]	136万1,500円 (入学金25万円・授業料等111万1,500円)
京都産業大学 [現代社会学部]	115万5,500円 (入学金27万円・授業料等88万5,500円)

入学定員

350名 ※現在の230名から変更予定

卒業後の進路

社会学部の卒業後の進路としては、民間企業や自治体などに所属し、事業活動や文化活動に関する企画や運営等をはじめとする幅広い分野で活躍することが期待されます。



茨木安威キャンパス

JR茨木駅、阪急茨木市駅から直通バスで約20分

茨木総持寺キャンパス

JR総持寺駅から徒歩で約10分、阪急総持寺駅から徒歩で約18分

(地域創造学部では1~4年次、社会学部では1年次に茨木総持寺キャンパスで学びます)



おうてもん
追手門学院大学

■経済学部 ■経営学部 ■地域創造学部
■社会学部 ■心理学部 ■国際教養学部

〒567-8502 大阪府茨木市西安威2丁目1番15号 tel 072-641-9165 fax 072-641-9169 http://www.otemon.ac.jp/

追手門学院大学 地域創造学部・社会学部 人材需要に関するアンケート調査

追手門学院大学の地域創造学部と社会学部では、進学希望者のニーズに積極的に応えるため、入学定員の見直しを検討しております。このアンケート調査は、人事・採用ご担当の皆様からのご意見をお聞きし、地域創造学部と社会学部の入学定員の見直しに向けての基礎資料とするものですので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。なお、このアンケートの結果は、コンピュータにより処理され、統計資料としてのみ用い、外部の人に見せたりすることはありません。

回答は、別紙の「追手門学院大学 地域創造学部・社会学部の概要」をご覧ください。設問の順に、該当する番号を直接回答欄にご記入ください。

【回答欄】

【地域創造学部】

問1 地域創造学部で養成する人材について、どのようにお考えになりますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 必要性を感じる 2 必要性を感じない

問2 地域創造学部で習得する知識や能力は、今後の社会にとって必要だと思われませんか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 必要だと思う 2 必要だと思わない

問3 地域創造学部で学んだ卒業生の採用について、どのようにお考えになりますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 採用したいと思う 2 採用したいと思わない

<問4は、問3で「1」と回答された方のみ、お答えください>

問4 地域創造学部で学んだ卒業生の採用人数について、どのようにお考えになりますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 1人 2 2人 3 3人以上 4 人数は未定

【社会学部】

問5 社会学部で養成する人材について、どのようにお考えになりますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 必要性を感じる 2 必要性を感じない

問6 社会学部で習得する知識や能力は、今後の社会にとって必要だと思われませんか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 必要だと思う 2 必要だと思わない

問7 社会学部で学んだ卒業生の採用について、どのようにお考えになりますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 採用したいと思う 2 採用したいと思わない

<問8は、問7で「1」と回答された方のみ、お答えください>

問8 社会学部で学んだ卒業生の採用人数について、どのようにお考えになりますか。

次の中から、一つだけ選んで、回答欄に番号を記入してください。

- 1 1人 2 2人 3 3人以上 4 人数は未定

これで、アンケートは終わりです。

ご多忙中、ご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。